

質問事項に対する回答

昨年度の提案募集の際に問い合わせのありました質問事項に対する回答です。
参考にしてください。

【質問1】 開発期間の記載について
【回答】 2年計画であれば、平成22年7月予定（契約日以降）～平成24年3月 1年計画であれば、平成22年7月予定（契約日以降）～平成23年3月 と記載してください。
【質問2】 事業費で、「機器・設備費」が100%の提案でもよいか。
【回答】 提案が、単なる機器・設備の導入のみと認められる提案は対象外です。
【質問3】 派遣会社からの人材派遣を受けた場合は、人件費の対象となるか。
【回答】 人件費は直接雇用をすることが前提であるため、派遣職員の人件費（派遣会社への支出）は対象となりません。
【質問4】 金型など短期で消耗することが予想される20万円以上の物品の扱いについて
【回答】 1年以内で消耗すると思われる物品は、自社の通常の取り扱いを逸脱しないなど、その根拠に合理性があると客観的に認められる場合には、20万円以上の物品でも消耗品として扱うことが可能です。
【質問5】 事業費の再委託費の考え方について
【回答】 本事業では、研究開発チーム構成員（機関）以外への再委託は認めていません。経費内訳表の中の再委託費とは、代表機関が研究チーム内のメンバーの研究経費を計上するもので、提出期限日までに、再委託先となる機関（大学事務局等）と再委託の実施について十分な合意を得ることが条件です。
【質問6】 他の公募事業との重複提案について
【回答】 本事業は他の公募事業との重複した提案は認めていません。事業内容が明確に分離できていることが前提となります。
【質問7】 計測評価などを研究開発チームの構成員以外に依頼する場合の扱いは？
【回答】 計測評価を研究開発チームの構成員以外に依頼する場合は、「外注費」で計上して下さい。但し、外注費は全事業額の1/4以下であることが要件になります。
【質問8】 愛知県内の中堅・中小企業への事業経費の配分について
【回答】 本事業は、愛知県内の中堅中小企業の方が主体となって事業を実施していただきます。よって、再委託費を除く愛知県内の中堅中小企業の経費総額が事業経費総額の2/3以上となるようにして下さい。